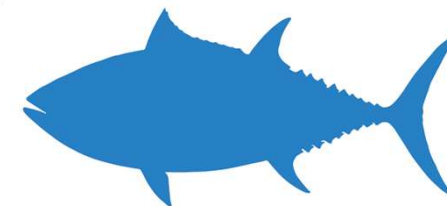


みんなで考えるアクセシブル・プロジェクト

1 ユニバーサルデザイン・ワークショップの実施

誰にとっても使いやすい施設を創っていくためには、利用する方からなるべく多くの声を集めることが重要です。本プロジェクトでは、建物の設計から工事の各段階で障がいのある方、子育て世代の方々などをお招きして、ワークショップを開き、そこで得られたご意見などを、施設の整備や機器の導入、サービスの提供に反映していきます。



2 展示を楽しむための支援機器などの導入検討

視覚や聴覚に障がいの有無に関わらず、美しい海の生き物の生態や息吹を感じ、展示を楽しむ工夫が必要です。障がいや身体の特性に応じて、デジタル技術などを活用した視聴等の支援機器の導入を検討していきます。



3 一人ひとりの特性に応じた多彩な楽しみ方、プログラムの開発

あらゆる年齢や世代、性別や国籍の人々が楽しみ、学ぶことができる水族園を目指します。障がいの有無に関わらず、誰もが気兼ねすることなく展示を楽しんでいただけるよう、有識者や当事者のご意見を伺いながら、様々な楽しみ方、プログラムを開発していきます。

